

日本応用地質学会東北支部「第4回研究発表会」開催報告

小 菅 芳 男

日本応用地質学会東北支部による第4回研究発表会が、東北地質業協会の協賛をいただき下記の内容で盛会の内で開催されました。

協 賛：東北地質調査業協会

日 時：平成7年2月3日

9：30～17：00

会 場：エルパーク仙台

参加者：118名

講 演：「斜面における地質計測」

(財)高速道路調査会 奥園 誠之氏

「1993年北海道南西沖地震による
奥尻島の崩壊」

科学技術庁防災科学技術研究所

田中 耕平氏

発 表：11編の研究発表が3つのセッションに分けて実施されました。

内 容：9：30定刻に北村支部長の挨拶で口火を切りました。午前中は特別講師による講演で、いずれも斜面災害がテーマです。

奥園氏は、長らく道路公団で道路建設の指導・研究にあたってきた経験のもとに講演下さいました。最初は、工事中の斜面の計測と崩壊の予測についてでした。これは調査を如何に多数実施したところで不確かなものが残るの

で、これを計測によって補いつつ、工事を進めるということでした。また、引き続いて、多数の工事による崩壊の事例をスライドによって紹介されました。このなかで、地質家への注文として、切取り法面で切り面を描くとき、単純に円弧すべりとするのではなく、地質構造を良く捉え、それに即したすべり面を描いて欲しいとのことでした。地質家として肝に命ずる必要を感じました。

田中氏は、科学技術庁という純粋に災害を科学的に分析する立場から1993年の奥尻島の地震による斜面崩壊に関する研究成果を発表いただきました。現在はその成果をもとに、種々の要素に分割し、それらの要素の組み合わせにより、崩壊を再現させるモデルを作成中とのことで、これを用いたハザードマップの作成が目標とのことでした。この中で、地震による崩壊に対し、強い相関を示す要素として、斜面勾配と地質が挙げられるとのことです。

なお田中氏は、今回の兵庫県南部地震の斜面災害についても、2度にわたる現地調査を実施しており、これに関する報告を一般の研究発表終了後に、

現場での生々しい写真(スライド)を使い紹介してくれました。

午後の研究発表会は、3つのセッションに分け、11編の研究発表がなされました。発表者の所属は、官庁関係3、コンサル関係5、大学2、建設業1でした。

第1セッションは、ダムおよび地下水関係で、大村一夫氏が座長を務め4編の発表がありました。第2セッションは、新しい探査法および岩盤力学に関する基礎的な研究に関し、田倉治尚氏が座長を務め、5編の発表がありました。第3セッションは、地沁り関係で、今野隆彦氏が座長を務め、2編の発表がありました。

最後には、田中氏の兵庫県南部地震の報告があるということもあってか、最後まで満場の聴衆が熱心に聞き入っていました。発表および講演の最後は田野副支部長が講評を行い、研究発表会を締めくくりました。

なお、この研究発表会の講演集は、製本されておりますので、ご希望の方は事務局までお問い合わせ下さい。

5:45からは、勾当台会館に場所を移して懇親会が行われました。こちらの参加者は51名でした。講師2名も参加し、研究発表の内容、あるいは講演内容を深める討論が盛んに行われ、こ

ちらも盛会となりました。

最近は、当会の研究発表会あるいは講習会にも女性の参加が多くなり、心強い限りです。今後ともご協力の程を宜しくお願いします。

参考までに研究発表会の目次を以下に示します。

- ①鳥海火山と鳥海ダム建設
建設省鳥海ダム調査事務所 大隅義隆
- ②海岸地域に建設予定のダムサイトの地質上の問題点
八千代エンジニアリング株式会社
飯島伸幸
- ③北上山地におけるダムの工学的特徴と岩着面処理
岩手県土木部 本間健一郎
- ④東北地方の内陸盆地における地下水
東北農政局 阿部栄一
- ⑤高密度電気探査による崩壊切土法面調査事例
川崎地質株式会社 檀渕俊樹
- ⑥比抵抗2次元探査によるトンネル調査事例
株式会社ダイヤコンサルタント
中条達也
- ⑦斜面調査での解析写真測量図化機の適用例
応用地質株式会社 菖蒲幸男
- ⑧岩石の異方性へのフラクタル幾何学の応用
日本大学工学部 平綿加奈
- ⑨三軸下のAE計測による初期地圧推定に関する実験
渡邊厚宜
- ⑩グリーンタフ地域の地すべりの例

株式会社復建技術コンサルタント

⑪ トンネル坑口付近の地すべりの一事例

岩渕恒紀

住友建設(株)・(株)地崎工業共同企業体

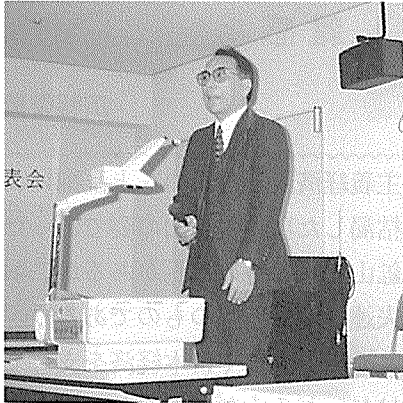
高橋 浩



研究発表会・講演会の会場風景



研究発表中



講演中の田中先生



講演中の奥園先生



懇親会で乾杯の音頭をとられる奥園先生



開会の挨拶中の北村支部長

(八千代エンジニアリング株)